

12月

広報

しよわ

平成23年(2011)

No.510

主な内容

- 表彰状受賞者を紹介……………P2
- チャレンジウィーク……………P3
- お知らせ……………P4



「みんな上手に作れたね！」

第52回村民文化祭が11月22・23日の両日、村公民館で開催されました。

開催日の初日には、第一保育園の園児たちが訪れ、自分たちが作った作品に笑顔を浮かべていました。



the most beautiful
villages in japan

昭和村
群馬県

表彰状などの受賞者を紹介します

選挙管理委員の山口さんと林さんに表彰状



表彰状を手にする山口さん(左)と林さん(右)

群馬県知事選挙に関する表彰式が11月22日、県庁昭和庁舎正庁の間で行われ、村選挙管理委員長長の山口義一さん(永井下)と委員長職務代理の林豊朋さん(生越)に表彰状が贈られました。

これは7月に行われた群馬県知事選挙において、山口さんと林さんが村選挙管理委員として選挙事務の管理執行に尽力されたことが高く評価されたもの。山口さんは平成17年、林さんは平成21年より同委員として活躍されています。

群馬県優秀技能者表彰に角田さん

平成23年度群馬県優秀技能者表彰式が11月22日、群馬会館大ホールで行われ、角田知明さん(吹張)に大澤正明群馬県知事から表彰状が贈られました。

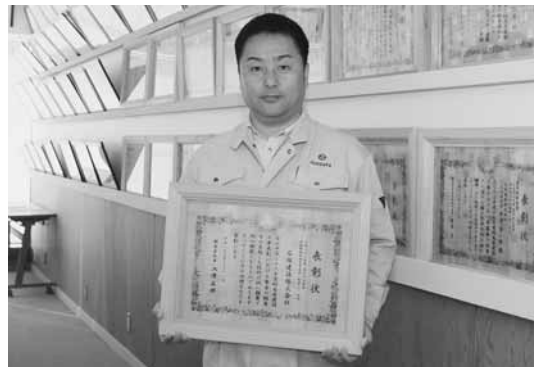
角田さんは伝統的な日本家屋などの瓦工事を手がけ、その伝統技術が高く評価されたものです。

表彰を受け角田さんは「この表彰を励みにして、今後も技能の向上や地元若手技能士の指導育成など地域産業の発展に努めていきます」と話してくれました。



県知事から表彰状が贈られた角田さん

石坂建設(株)が県知事表彰などを受賞



表彰状を手にする諸田光二社長

平成23年度群馬県工事施工者表彰式が10月24日、県庁正庁の間で行われ、石坂建設(諸田光二社長)が復旧治山事業、火山砂防事業でそれぞれ県知事表彰、県土整備部長表彰を受賞しました。

諸田社長は「地権者、隣接者、村民の皆さんのご協力をいただきながら、社員一人一人が心を込めて仕事を行ってきたからこそこの受賞。今後も地域社会の発展につながるよう努力していきたい」と語っていました。

保坂さんと稲垣さんが県優良青年農業者表彰

第47回群馬県優良青年農業者表彰式が11月25日、県庁正庁の間で行われ、保坂貴仁さん・みゆきさん夫婦(鎌沢)と稲垣貴謙さん・陽子さん夫婦(森下上)が優良青年農業者として表彰されました。

群馬県と上毛新聞社主催によるこの表彰は、農業の発展を促すため、先進的な取り組みと経営改善、地域の農業振興および食の安全や環境保全に配慮した取り組みにおいて成果をあげている若い農業者に対して贈られるものです。



稲垣貴謙さん・陽子さん



保坂貴仁さん・みゆきさん

職場を体験チャレンジウィーク

昭和中学校では11月14日から18日の5日間「チャレンジウィーク」を実施。2年生74人が村内29か所の事業所や福祉施設などで職場体験やボランティア体験をしました。

5日間の職場体験では、生徒が自ら選んだ農業や製造業、福祉施設や保育園、商店などで仕事を体験。

職場体験の感想を聞くと「最初は大変だったけれど、慣れてきたら仕事は楽しい」「将来になりたい職業を体験できてとても良い勉強になりました」とや「職場体験を通して仕事の大変さや楽しさがわかりました」など感じたことはさまざまですが、生徒たちが普

段接することの少ない働く人たちとの交流をとおして仕事の楽しさ、厳しさを学びました。

チャレンジウィークは社会の一員としての自覚が芽生える中学生が働く人をはじめ地域の人たちと触れ合うことで、働くことの意義や喜び、自分の進路や生き方について考えるなど、キャリア教育を進めることを目的に実施されています。



コンニャクの掘り取り作業(林祐司さんの畑)



キヤノン電子赤城事業所



ホシノナーセリー



カードック大和根



昭和の森ゴルフ場



北毛久呂保



第二保育園

降雪10cmを目安に除雪を行います

除雪道路



※除雪作業は、図に示す道路のみ行います。
 この他の道路は原則として除雪しません。

今年も雪の季節がやって来ました。村では皆さんが安全で快適に過ごせるよう、除雪・砂撒き作業を行います。春が訪れるまで、雪道での安全運転をお願いします。

作業は状況により遅れる場合があります

作業は、通勤・通学時までには終了させる予定ですが、降雪量によっては除雪の時間が遅れたり、片道1車線のみを除雪になることがあります。除雪車の台数に限りがあります。ですのでご了承ください。

路上駐車は除雪の大敵

路上駐車は、除雪作業が遅れるだけでなく、除雪車が道路に入らず、除雪ができなくなる場合があります。みんなに迷惑をかける路上駐車をなくしましょう。

出入口の雪は個人で片付けてください

除雪は、車や歩行者が安全に道路を通行できるように、道路上の雪を両側に寄せさせていただきます。このため、家の玄関前や車庫前に雪が残ってしまいます。なるべく早く道路の除

雪を完了させる必要があるの
 で、除雪後の出入口の雪の後
 片付けは、各家庭で行って
 ください。

また、段差ができるなど危
 険ですので、雪を道路へ出
 すのはやめてください。

倒木、竹などの処理は所有者が行ってください

雪の重みにより倒れた木や竹は所有者が責任をもって片付けてください。緊急性があるものについては役場で伐採など必要な処置を行いますので、ご了承ください。

■問い合わせ 役場建設課 ☎
 24-5111 (内線161)



パスポートの申請は役場窓口で!

平成24年1月から、昭和村に住民登録している方のパスポート申請・交付は原則として、昭和村役場総務課パスポート窓口以外では出来なくなります。

■受付時間

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
 ※土曜・日曜、祝・祭日、年末年始(12月29日～1月3日)は取り扱いできません。
 ※ただし、午後4時30分を過ぎての申請は、翌日の受付となります。

■交付(受け取り)予定日

申請日から、土曜・日曜、祝・祭日、年末年始(12月29日～1月3日)を除いて7日目以降の8時30分～午後5時15分となります。



※必要書類等詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ

昭和村役場総務課 住民係
 ☎0278-24-5111(内線115)

住民基本台帳の閲覧状況を公表します

住民基本台帳法第11条第3項及び第11条の2第12項、住民基本台帳の一部の写しの閲覧及び住民票の写し等の交付に関する省令第3条の規定に基づき、公表します。

平成22年11月1日～平成23年10月31日の住民基本台帳の閲覧は4件でした。内容については、下表のとおりです。

◎住民基本台帳法第11条第3項による閲覧(国又は地方公共団体の機関が請求したもの)

請求機関の名称	閲覧年月日	請求事由の概要	請求に係る住民の範囲
防衛省	平成23年 4月18日	「自衛官等の募集に伴う広報」	昭和60年4月2日から平成6年4月1日までの間に生まれた男女667名

◎住民基本台帳法第11条の2第12項による閲覧(個人又は法人が申出をしたもの)

閲覧申出者	閲覧年月日	利用目的の概要	申出に係る住民の範囲
社会福祉法人 昭和村社会福祉協議会 (会長 萩原 銀治)	平成22年 12月2日	出産祝い金贈呈対象者名簿作成のため	平成21年12月1日から平成22年11月30日の間に出生した者57名
昭和村ボランティア協議会 (会長 堤 みゑ)	平成23年 1月6日	友愛訪問事業の作品贈呈対象者抽出のため	昭和5年4月2日から昭和6年4月1日生まれ(80歳)の男女87名
社会福祉法人 昭和村社会福祉協議会 (会長 萩原 銀治)	平成23年 5月11日	・昭和村受託事業においての新規利用者の家族構成並びに家族状況等を把握するため。 ・各種団体の活動において会員の住所氏名等を確認するため。	村内全域の住民7,647名



30周年を祝う園児たちによる合唱

創立30周年を祝い記念式典

第二保育園(和南城きよ子園長)では11月11日、創立30周年を祝う記念式典が同園遊戯室で催されました。

第二保育園は、昭和52年に開設された「赤城高原保育園」と農繁期を中心に保育をしていた「赤城原開拓保育所」がともに狭い借園舎だったことから、地域の方々から新園舎建設の要望が高まり、当時の関係者の努力により両園舎を統合。

昭和57年4月に名称を「昭和村立第二保育園」とし、南小学校旧赤城分校跡地に定員70名の保育園として創設されました。同園は創立され今年で30周年を迎え、

これまでに643人の卒園児たちを送り出しています。

式典には、園児や歴代保護者会長など関係者およそ130人が参加。式典に際し加藤村長は「子どもは国の宝であり、村の宝。今後村の明日を担う子どもたちが、この赤城高原大地の自然の中で健やかに成長を重ねられるよう、より良い環境を実現すべく取り組んでいきたい」と式辞。

このほか式典では、園児全員による合唱や高崎市の「こいのぼりバンド」による記念コンサートが行われ、盛大に第二保育園の30周年を祝いました。

中学生模擬議会で村への政策を提言

中学生模擬議会在が11月17日、村役場議場で行われました。

この模擬議会は、実際に議会を体験することにより、中学生に地方自治の仕組みや村の役割について知ってもらおうと村議会が発案。

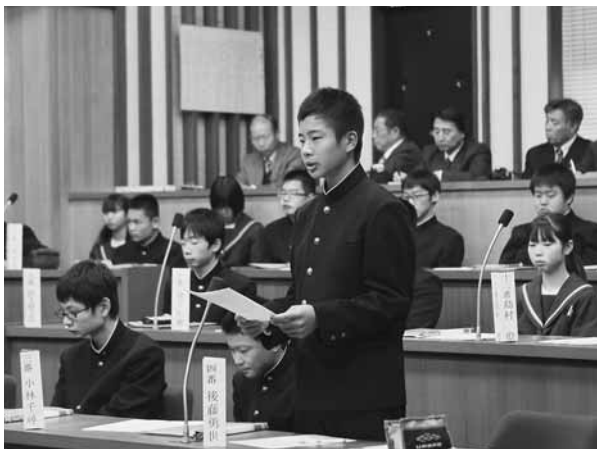
今年で7年目を迎える模擬議会には、昭和中学校の3年生89人が参加。3組がそれぞれ村の政策に対する質問や自分たちで考えた政策の提言を行いました。

災害時の避難場所の対応や少子高齢化にともなう人口減少に対する政策など、村の様々な問題についてグループ代表者



村政に鋭く質問

が村執行部に質問。また、「生産者の方に協力してもらい、野菜の収穫体験や料理教室を実施してはどうか」や「村の木である桜を使い、桜並木を作ってはどうか」など政策の提言も行いました。



実際の議会さながらに行われた模擬議会

被災地復興へのご協力 ありがとうございました

東日本大震災の発生を受け、村では3月16日から6月30日までの間に義援金の募集、3月17日から28日までの間、支援物資の募集をしたところ、村民の皆さまや企業・団体の方々からたくさんのご厚意をいただきました。義援金は募金箱(庁舎内・イベント時設置)484,018円、企業・団体・個人の方より5,044,443円。支援物資は日用品など、延べ355件が寄せられ、被災地へお届けいたしました。皆さまのご協力ありがとうございました。



寄せられた支援物資(一部)



消火器を使った消火訓練(南小)

火災に備え避難訓練を実施

村内各小中学校・保育園では10月下旬から12月にかけて、火災を想定した避難訓練を実施しました。

暖房器具の使用や空気の乾燥により火災が発生しやすくなるこの時期。子ども



避難する園児たち(第二保育園)

たちが、いざというとき慌てずに避難できるような訓練するとともに、火災防止の意識を高めるのがねらい。

訓練には利根沼田広域消防署職員のほか、地元消防団員が参加しました。

南小学校では11月4日に実施。家庭科室から出火したことを想定した訓練では、児童たちが落ち着いて玄関から避難し、消火器を使った訓練も行われました。

また、第二保育園では11月18日に実施。訓練用の煙の立ちこめるなか、園児たちは素早く避難。訓練後には地元消防団の消防車を見学。園児たちは間近に見る消防車に歓声をあげていました。

日露青年交流事業で11人が来村

NPO法人人口協会群馬県利根沼田支部の提案による日露青年交流プログラムが行われ11月24日から29日までの6日間、ロシアより森林資源・農業・伝統文化を専門とする青年が利根沼田地域の市町村を訪れました。

これは、日本とロシア間の人的交流の拡大を目的に、参加したロシア人青年と受入側となる利根沼田地域の青年たちとの間で交流を行うことにより、相互理解を深め、将来に続く交流の基盤を作ることがねらい。

参加した11人のロシア人青年らは11月

25日に村を訪れ、星野吉一さん(長者久保)の畑でのキャベツの収穫や堤盛吉さん(森下中)の畑でコンニャクの収穫作業を体験しました。その後訪れた昭和の森山荘でコンニャク料理を試食し、道の駅「あぐりむ昭和」ではコンニャク作りや足湯を体験。また、北毛久呂保では、作業場内を見学しました。参加者は「以前から、農業をはじめとする日本の文化に触れたいと思っていた。収穫体験など様々な楽しい経験をさせてもらいました。今後とも日本とロシアの友好が深まることを願います」と話していました。



キャベツの収穫体験をする参加者

関屋工業団地4社が

清掃活動

キヤノン電子(株)、味の素ファインテクノ(株)、藤森工業(株)、佐藤運送(株)の4社が11月15日、県道昭和インター線沿いの清掃活動を実施しました。

これは、同4社で組織する関屋4社連絡協議会により「村に貢献する活動をしよう」と毎年行われているもの。

この日は12人が参加し、午前10時から1時間半にわたって昭和インター線沿いおよそ3kmの道のりのごみ拾いに汗を流しました。



清掃活動に汗を流す4社企業の皆さん

今月のイチオシ



オーダーメイド殺人クラブ

辻村 深月 (著)
集英社

親の無理解、友人との関係に閉塞感を抱く「リア充」少女の小林アン。普通の中学生とは違う「特別な存在」となるために、同級生の「昆虫系」男子、徳川に自分が被害者となる殺人事件を依頼する。



ジャミールの新しい朝
クリスティーン ハリス (著)
くもん出版



みんなでののしいクリスマス
クレア フリードマン (著)
ひさかたチャイルド



おばけ屋のおばけすいか
あわた のぶこ (著)
小峰書店



ニキの屈辱
山崎 ナオコウラ (著)
河出書房新社

公民館図書室利用時間

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時

村公民館図書室の本を紹介します。
このほかにも、たくさん楽しい本が
皆さんを待っていますので、ぜひご利用
ください。



交流ひろば

新婚さん、金婚を迎えたご
夫妻の登場者を募集していま
す。自薦・他薦は問いません。
皆さんどしどしご応募くださ
い。【問い合わせ】役場企画課
広報統計係 ☎24-5111
(内線141)

二人三脚で

50年

「今になってみればあつという間だった50年」そう振り返るのは星野良雄さん・かつ江さんご夫婦。「自分たちが若かった頃の日本からは考えられないくらい豊かになったし、色々なことが変わったね」と良雄さん。

農業を営み、養蚕のほかコンニャクや野菜などを栽培してきました。「当時はコンニャク掘りも手作業。牛や馬を使って荷物を運んだね」と当時を振り返ります。

昨年農業を引退したお二人。現在は健康づくりも兼ねて自分たちの出来る範囲でアスパラなどの作物を作っているそうです。また、息子さんと娘さんがおり「まだ孫がいないのでこ

「自然体でこれからも」

れからが楽しみ」と二人は微笑みます。

好奇心旺盛で「今まで色んなことに挑戦してきた」という良雄さんの趣味は、囲碁や将棋、魚釣りなど。「毎月仲間たちと集まって囲碁や将棋を楽しんでいるそうです。かつ江さんは旅行。毎年兄弟で集まって色んな所に行くのが楽しみ」と微笑みます。

円満の秘けつを尋ねると「今まで喧嘩もしたけれど、お互い自然体でいること」と言います。

これからについては、「趣味を楽しむだけではなく、元気なうちは社会に貢献できるように二人で頑張りたい」と笑顔で話してくれました。



星野良雄さん(77歳)・生越
かつ江さん(74歳)
(昭和36年10月4日入籍)



拝啓 昭和村…

このコーナーでは、村出身者や村にゆかりのある方からの村への思いやメッセージを紹介します。



ふなくら 船倉 重三 さん(59歳)

出身：東京都新宿区
在り地：同上
職業：自営業、村ふるさと大使
趣味：サッカー、海釣り、ゴルフ、落語、演劇など

昭和村ふるさと大使に委嘱していただき早3年、新宿と昭和村との交流も6度目が先月15日に無事終わりました。

ところで、僕は昭和村に伺う時にいつも思うこと、感じることはありません。『昭和村の皆さん』この村の魅力は何だとお思いになりますか？東京の買い物では絶対に味わえない野菜の新鮮さ&旨さ。果汁たっぷりの果実。自然の豊かさ…？いえいえ、もちろんそれらも大きな魅力です。が、僕は最大の魅力、それは村の人たち！だと思っています。飾らない言葉に質朴な人柄。親しみやすく、ありのままの自分を出し、初回から6度の交流会まで終始変わらぬ明るさ。これでもか、これでもかの真心のおもてなし。まるで家族？親戚？のような付き合いが出来る。そんな村の人たちが僕は羨ましくもあり、眩しくも見えます。

昭和村。これからも優しい日本人の『心のふるさと』であって欲しいと思っています。

次回登場者紹介

子供の頃からの友人です。



うぶかた 生方 和宏 さん
(23歳・下宿)

「生き方を」

この度、堤洋介君より推薦を頂きました生方 和宏 さんです。ほぼ無理矢理の推薦でしたがね（苦笑）。

今年、東日本大震災で多くの人が津波で流され行方不明、お亡くなりになりました。

その後の震災復興のなかで、多くの人々が被災地に募金や物資の支援をしたり、被災地の皆さまは互いに助け合い協力し復興の手伝いをしていましたね。私はこの人と人の繋がりを絆だと思いました。

今日がどんなダメな日でも、数え切れない程傷ついても、何かのせいにながらそうやって進めない自分を曖昧にしても、ここしかない瞬間を無駄にしても、二度は無い今日に後悔ない人生を大事に生きてください。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇
次回の登場者は、鈴木 彰さん（23歳・北部）です。

はっらっ
トーク



寄付金を手渡し遠藤会長(左)

チャリティーゴルフで寄付

村ゴルフクラブ連合会(遠藤信蔵会長)では11月22日、寄付金15万円を村社会福祉協議会へ寄付しました。

これは、同連合会が村の社会福祉に役立ててもらおうと、毎年行っているチャリティーゴルフ大会で募ったもので、今年は10月7日に高山村高山ゴルフ倶楽部で開催されました。

寄付金は村社会福祉協議会を訪れた遠藤会長から野田敏夫社会福祉協議会長へ手渡されました。

商工会が奉仕活動

商工会青年部(岡田勝哉部長)では11月13日、昭和中グラウンドと東小校庭周辺の樹木の枝打ちなど、奉仕活動を行いました。

これは、商工会青年部が「地域のために何か貢献できることはないか」という思いから始められ、今年で3回目となります。

作業は午前7時からおよそ3時間にわたって行われ、同青年部員11人がグラウンドや校庭の枝打ち作業に汗を流しました。



奉仕作業を行う青年部の皆さん

文化祭で作品や催しを楽しむ



のべ1,400人が来場



大人気の読み聞かせ

村公民館と文化協会が主催する第52回村民文化祭が11月22・23日の両日、村公民館で開催されました。

今年も村内の各小中学校・保育園のほか、文化協会加盟団体など19団体が参加。この日のために制作された絵画や写真、生け花や盆栽などのさまざまな力作を展示。そのほか若妻会によるチャリティーバザーや茶道部によるお茶のサービス、将棋の対局や絵本の読み聞かせなども催されました。

文化祭には2日間でのべ1,400人が来場。展示されたそれぞれの作品や催しを楽しんでいました。

フラワーメイトが花植えを実施

フラワーメイト昭和会(星野昌司会長)では11月7日、村総合福祉センター玄関前の花壇にビオラの苗、およそ720株を植えました。

この花植えは同会会員が花の苗を持ち寄り、春と秋の年2回、地域貢献活動の一環として「昭和の湯を訪れた人たちに喜んでもらおう」と村総合福祉センター玄関前にある花壇を利用し、毎年行っているもの。

この日は同会会員6人が参加。午後4時からおよそ1時間にわたって花植え作業に汗を流しました。また、道の駅「あぐりーむ昭和」にも25株のビオラの苗が寄付されました。



花植えを行うフラワーメイトの皆さん

身近な話題・情報をお寄せください。連絡先は、役場企画課 ☎24-5111です。

PICK UP Sports & Topics

スポーツ&トピックス

人権作文で昭和中生徒5人が表彰

沼田人権擁護委員協議会(今楯憲雄会長)主催の平成23年度全国中学生人権作文コンテスト利根沼田地区大会表彰式が11月12日、沼田市保健福祉センターで開催されました。

このコンテストは、人権尊重の重要性、必要性についての理解を深め、豊かな人権感覚を身につける事を目的に、昭和56年から実施されており今年で31回目。今回は利根沼田地区の各学校から1,589作品の応募があり、昭和中学校からは三年生の浅見岳志さん、青木麻由美さん、堤世里菜さん、向田有希さん、吉澤実紗希さんの5人が表彰されました。

平成23年度 中学生人権作文コンテスト利根沼田地区大会表彰式



表彰された中学生の皆さん

今年も1,000人がバレーボールで熱戦



優勝目指し1,000人が熱戦を繰り広げた



ネット越しに激しい攻防を繰り広げる選手たち

第44回村民バレーボール大会が11月3日、総合運動公園多目的グラウンドを主会場に開催されました。

今年は88チーム、およそ1,000人が大会に参加。

主会場となったグラウンド内に設置された16面の特設コートではAからEの部。また社会体育館ではソフトバレーの部が行われました。

大会当日は、時おり小雨が降るなど肌寒い大会となりましたが、試合が始まると参加者は寒さを吹き飛ばすように各コートで熱戦を繰り広げました。

部門	優勝	準優勝	3位
Aの部	じゃりんこ会A	虜 A	ヨソップ07 スピリタス96ハンブ
Bの部	夜露死苦	ひまわり会A	南小学校P ソワクルーA
Cの部	大門	あけぼの会	吹張・宿B 第二保育園あやめ
Dの部	とんそく	交通指導員	民生委員会 昭和中B木村チーム
ソフトバレーの部	昭和還暦野球B	中仲いい会	ルピナス 昭和還暦野球A

村のお知らせ

役場 ☎24-5111
教育委員会 ☎24-5120
公民館 ☎〃

臨時保育士を募集

保健福祉課 内線131

村では平成24年4月1日から勤務できる保育士を募集します。

■職種 ①臨時保育士、②短時間勤務保育士、③代替保育士

■採用予定人数 若干名

■受検資格 平成24年4月1日現在で保育士の資格を有する人、または取得見込みの人

■採用期間 平成24年4月1日～平成25年3月31日

■勤務地 昭和村立第一保育園または第二保育園

■提出書類 ①履歴書、②保育士資格者証の写し、またはこれに代わる証明書

■申込期限 1月4日(水)

■申し込み・問い合わせ 保健福祉課福祉係

第54回

昭和村成人式を開催

教育委員会事務局 内線205

第54回昭和村成人式を開催します。

■開催日 平成24年1月8日(日)午前10時から

■場所 公民館多目的ホール
■対象者 平成3年4月2日～平成4年4月1日生まれで村内に在住している人
なお、本村出身で就職や進学などにより現在村外に住んでいて、村の成人式に出席を希望する人は教育委員会事務局までご連絡ください。

介護者の

つどいを開催

社会福祉協議会

自宅で介護をしている方や介護に関心のある方を対象に、介護者のつどいを開催します。

オムツのあて方やパンツのはき方などの勉強会の後には、お昼を食べながらの交流会も予定しています。

参加費は無料。ぜひご参加ください。

■日時 1月12日(木)午前9時30分から

■場所 昭和村社会福祉協議会ふれあい館

■申し込み・問い合わせ 昭和の里 ☎027813012121

土砂災害指定区域の 縦覧を行います

総務課 内線111

県では土砂災害防止法にもなう基礎調査を実施し、村内で土砂災害の恐れのある場所の地形や地質、土地の利用状況などを調査しました。

調査により、警戒区域・特別警戒区域に指定された区域は、建物の建築確認や特定の開発行為を行う場合に許可が必要となります。また、著しい損壊が生じるおそれのある建物の所有者などに対して、移転等勧告がされる場合もあります。

指定区域は次の期間中に図面などにより縦覧出来ますのでご確認ください。

■縦覧期間 12月15日(木)～1月24日(火)※休日は除く

平成24年度償却資産(固定資産税)の申告のお知らせ

■償却資産とは？

土地や家屋以外の事業に用いられる資産です。
具体的には…構築物(ハウス等)・農機具・運搬具・工具・備品など

■申告の義務がある方

平成24年1月1日現在、昭和村内で事業用の資産(償却資産)を有している個人または法人

■申告方法

- ①平成23年度に申告された方
1年間に増加、減少した資産について申告が必要
- ②平成24年度に初めて申告される方
1月1日現在所有の全資産について申告

■提出書類

- ①償却資産申告書
※該当の有無にかかわらず必ず申告してください
- ②種類別明細書(増加資産用・全資産用)

→新規・資産の増加がある場合に記入

③種類別明細書(減少資産用)

→資産の減少がある場合

※申告の対象となる資産がない方、資産に変更がない方については償却資産申告書の備考欄にその旨記載して提出してください。また、減少資産がある場合は、種類別明細書の資産に取消線を引いてもかまいません。

※eL-TAX(電子申告)を利用してインターネット経由で申告手続きを行うこともできます。

■申告期限 平成24年1月31日(火)

■申告用紙 12月中旬に送付予定(前年申告者)

■提出場所 税務課

詳しくは、役場税務課税務係☎24-5111(内線122・121)までお問い合わせください。

クイズ キャッチボール



■もんだい

昭和中学校では11月中、2年生がチャレンジウィークで職場体験やボランティア体験をしました。

それでは問題です。チャレンジウィークは「〇日間」実施されたでしょうか？

応募規定

▶村に住んでいる人・勤めている人ならどなたでも応募できます。▶賞品＝正解者の中から抽選で村商工会商品券500円分を差し上げます。▶締め切り＝1月4日(水)。▶発表＝「広報しょうわ」1月号。▶答えは必ずハガキに書き、下記要領で応募してください。

こたえ 住所(行政区も) 氏名・年齢 TEL 投稿欄…広報でとりあげてほしいことや気がついたことなど書いてください。	37911298 昭和村大字糸井三八 昭和村役場 企画課 広報統計係
--	--

▷11月号のクイズの答えは、「2万8千人」でした。応募総数は2通。当選者は次のとおりです(敬称略)。おめでとうございます。

★渡 邊 瞳(26歳) 根 岸
★金 井 百 花(9歳) 根 岸

■縦覧場所 役場総務課

道路へ張り出ししている樹木の
伐採にご協力ください

建設課 内線161

これから降雪の季節を迎え、樹木の枝が民地から道路へ張り出したり、倒れたりして、通行の障害になるおそれのある箇所が見受けられます。

これが原因で、歩行者や自動車等に事故が発生した場合には、法律により樹木の所有者等が責任を問われることもあります。

道路の事故防止、安全確保のために樹木の所有者等の皆さんは伐採や枝払いなどを行うことにより、適切な管理をお願いします。

地域包括支援センターだより

歯と口の健康づくり④

お口を健康にしましょう！

今回は入れ歯の手入れについて紹介します。

【部分入れ歯】

・バネの部分を手で磨く
・自分で削ったりバネを曲げたりしない

※入れ歯専用ブラシもあります



【総入れ歯】

・力を入れずやさしく持つ
・入れ歯を落として割らないように、洗面器などに水をはった中で洗う
・熱湯は入れ歯を変形させてしまうので使わない
・歯磨剤は入れ歯を傷つけるので使わない
・間違って捨てないようティッシュなどで包まない



◆◆ 広報文芸 ◆◆

俳句

野仏や今行く秋の陽の薄く

梅沢 まつ

道祖神かこむ野菊の道しる

藤井 三代子

野仏を護るが如し野紺菊

杉木 孜峰

サンマ焼く厨の窓に野菊活

大河原 一寿

望月を明け方に見て佳しと

する 坂田 保男

吊橋に定員のあり野菊咲く

真下 章子

断崖に咲く一輪の野菊かな

花茂 蚕声

無住寺の土手にひっそり野

菊咲く 横坂 成庄

短歌

突如生れ帯に輝く流れ星消

えてしばしを目に消えざり

き 板橋 きみ江

遣されし五冊の歌帳「これ

よりは第七歌集」のメモを

挟みて 今井 恭三郎

他の村に百姓するは数人と

夫が指折る農学校の友

倉沢 美代子

秋の空継る物なく我が足で

心ゆく迄歩いてみたい

和南城 きの江

朝霧は秋晴告ぐる謂聞き昨

日刈りし荏胡麻を干しぬ

林 郁男

秋の日の黄金の穂波ゆるや

かに人田を恋うる姿に似た

り 倉沢 さなへ

秋日和窓辺に寄りて温もれ

ば真夏日の陽射し今は懐か

し 林 千恵美

植ゑ換へる何千本の花並

べし県民の日近きフラワー

パークに 堤 みゑ





広く村民の皆さんに呼びかけたいことがありましたら、このページをご利用ください。

募集

年末年始も営業

「昭和の湯」

◆総合福祉センター

総合福祉センター「昭和の湯」では、次の予定表のとおり、年末年始も営業します。
また、元日の1月1日にお越しいただいた方、先着50名に粗品を差し上げます。

「昭和の湯」年末年始の営業時間

日程	営業時間
12月26日	休館
12月27日 ～ 1月9日	午前10時～午後9時 ※期間中は休まず 通常通り営業
1月10日	休館

▼問い合わせ 総合福祉センター「昭和の湯」
☎0278-1201-1266

12/30(金)・1/3(火)に可燃ゴミを受け入れ

◆沼田市外二箇村清掃施設組合

沼田市外二箇村清掃施設組合清掃工場(沼田市白岩町226)では年末年始、次の日程で一般家庭や事業所からの可燃ゴミを受け入れます。
なお、昭和村の収集日は12月30日(金)と1月3日(火)に臨時にて回収いたします。

▼手数料 ゴミ10kgあたり150円

▼問い合わせ 沼田市外二箇村清掃施設組合
☎0278-1231-1009

可燃ゴミの受け入れ日

日程	搬入時間
12月30日(金)	午前 午前9時～正午
	午後 午後1時～午後4時
1月3日(火)	午前9時～正午

シニア就業支援センター
をご利用ください

◆シニア就業支援センター

中高年齢者の再就職支援に加え、就農、起業、地域活動、生涯学習、年金等生活設計についての相談・職業紹介・情報提供などを行っています。
費用は無料です。ぜひご利用ください。

▼開所日時 月曜～金曜(午前9時～午後5時15分)※年末年始・祝日を除く

▼対象 団塊世代などのおもに中高年齢者

▼相談方法 電話または直接お越しください。※ご利用の際は電話での予約をお願いします。

▼場所 前橋市新前橋町 県社会福祉総合センター5階

▼問い合わせ シニア就業支援センター
☎0271-2551-2300または、県庁労働政策課
☎0271-222613407

小児救急医療

電話相談を実施

◆県健康福祉部医療課

休日や夜間に、子どもが急に具合が悪くなったとき、家庭での処置に悩んだことはありませんか?保健師・看護師が電話で相談に応じます。

▼相談日時 月曜～土曜(午後6時～翌午前8時)、日曜・祝日・年末年始(午前9時～



おまわりさんからのお知らせ



◎年末特別警戒実施中◎

(12月11日～12月31日)

ひったくり・空き巣・車上ねらいなどの犯罪や交通事故が多くなる時期です。

凍結・積雪道路には十分気をつけて安全運転に心がけてください。

外出する際は、玄関・窓の完全施錠をしましょう。

◎110番通報は警察への緊急通報電話です◎

110番通報は、すべて群馬県警察本部につながります。

事件や交通事故に遭ったり、見たときにおかけください。

あわてず、あせらず、落ち着いてお話しください。

特設人権相談所

家庭内や隣近所のもめごとなどでお悩みの方は、ご相談ください。村人権擁護委員が相談に応じます。
◆日時：1月10日(火)、午後1時30分～4時、**◆会場**：役場会議室

こころの相談

「眠れない」、「イライラして落ち着かない」など、心に悩みを持つ人はご相談ください。専門家が相談に応じます。
◆日時：1月6日(金)、午後1時30分～(事前に電話予約を)、**◆会場**：沼田保健福祉事務所 ☎23-2185

女性相談センター

パートナーからの暴力やさまざまな悩みを持っている女性の相談や支援を行います。
◆日時：平日午前9時～午後8時、土日祝日午後1時～5時、**◆相談専用電話**：☎027-231-4488

FM OZE 行政情報番組 とれたて情報昭和村

放送日：毎週土・日 午前9時50分～10時
 タイトルコール：昭和村農業委員

FM OZE 正月特番

放送日：1月1日 午後0時30分～「村長の新年のごあいさつ」

今月の納期

固定資産税3期、国民健康保険税7期、介護保険料5期、後期高齢者医療保険料5期、保育料12月分、学校給食費12月分は、12月26日(月)が納期です。納期内納付にご協力ください。

わが村の人口

人口 7,623人 (-1)
 男 3,771人 (-2)
 女 3,852人 (+1)
 世帯数 2,309世帯 (-2)
 ※()内は前月比
 12月1日現在(住民基本台帳人口)
 村の面積 64.17 平方キロメートル

第56回全日本実業団対抗駅伝競走大会(ニューイヤースタート)が開催されます。
▼日時 1月1日(日)午前9時10分 県庁前スタート
 なお、午前8時30分からTBSおよび群馬テレビで駅伝の様子が生中継されます。

来年もぐんまで開催 ニューイヤースタート

◆県総務部市町村課

翌午前8時
▼相談方法 電話(短縮番号#8000)
▼その他 病気の診断や治療をするものではなく、助言によって保護者の判断の参考としていただくものです。明らかに緊急を要する場合には19番をご利用ください。
▼問い合わせ 県庁医務課 ☎027-2226-2540



国民年金保険料の納付は口座振替がお得です

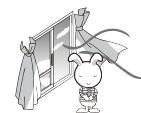
国民年金保険料の納付には、口座振替が利用になります。口座振替を利用すると金融機関に行く手間が省けるうえ、納め忘れもなく便利です。また、引き落としにより、月々50円割引される早割制度や現金納付よりも割引額が多い6か月前納・1年前納もあり大変お得です。口座振替を希望する人は、金融機関または年金事務所へ申し出てくださ



国民年金保険料を納めましょう

国民年金保険料の納め忘れはありませんか。保険料を納めないままにしておくと、将来の老齢基礎年金や障害・遺族など事故が発生した場合の年金が受けられないことがあります。平成23年度の国民年金保険料額は、一か月15,020円です。納めた保険料は、全額が社会保険料控除の対象となり、税金の負担が軽減されます。まだ納付がお済みでない方は、納付書をご用意のうえ、至急お近くの金融機関などで納付してください。国民年金保険料についての詳しい問い合わせは、渋川年金事務所 ☎0279-12211607まで。

窓です



うぶごえ

□お誕生おめでとうございます。

常木 高橋 碧天くん
 玲央成 さんの子10月26日生
 吹張 角田 朝陽くん
 利久 さんの子11月4日生
 赤谷 金井 莉乃彩ちゃん
 亜将 さんの子11月7日生
 池原 毒島 聖ちゃん
 起幸 さんの子11月13日生
 宿 須田 桜聖ちゃん
 敏行 さんの子11月18日生

おくやみ

■こめい福をお祈りいたします。

追分 柳井 きみ子さん 87歳 11月2日没
 藤井 廣橋 良和さん 71歳 11月11日没
 生越 熊谷 孝さん 86歳 11月12日没
 追分 石井 タケ子さん 73歳 11月16日没
 三ツ谷 兵藤 真一さん 67歳 11月20日没
 常木 山口 大一さん 82歳 11月28日没
 宿 小野 正雄さん 75歳 11月29日没
 滝寺 萩原 榮子さん 89歳 11月29日没

※掲載を希望されない方は、届出の際に申し出てください。